

災害から命を守る・人生会議他



松葉ひろみ(公明党)

災害時の避難行動要支援者名簿は「発災時」に活用するものであることだが、この基準を定めるべきでは。地域福祉部長 どのような判断基準なりが設けられるのかどうか、引き続き検討はしていきたいと考えています。

人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)について積極的な啓発を行っているべきでは。

防災安全部長 都の動向を注視し、導入が決定した際には、町田市も速やかに実施できるように努めていきます。

採算性の低い公共事業の適正化



白川哲也(選ばれる町をつくる会)

町田市民バスまちっこ事業は利用者が少ない一方で経費が多くなり、受益者負担比率100%なくてはならない事業にも関わらず7・5%しかない。公共施設は受益者負担割合一覧表で管理しているが、バス事業など管理簿がない事業はどのように適正化に向け取り組んでいくのか。財務部長 使用料の引上げなどを行うに当たりましては、

情報収集の環境整備を求めて



中川幸太郎(諸派)

野津田公園の通信環境の今後の整備については。都市整備担当部長 指定管理者がアンテナ設備の増設場所について検討を進め、24年度末までに改善する予定です。災害発生時の臨時休園等の基準について、町田市認可保育所・幼稚園等災害対応ガイドラインとの違いは。子ども生活部長 災害発生時における臨時休園等の判断

Factory



おぎき重太郎(諸派)

利用者の評価や声を市民の皆さまと共有したいので教えてください。子ども生活部長 23年度にアンケートを実施し、満足している回答が98・8%でした。経費削減の実績と、どのような工夫がなされたか教えてください。

子ども生活部長 企画運営を積み重ねてきた業者と維持管理に実績を有する業者が運

個別避難計画／トクリュウ対策



小野りゅうじ(まだ市民クラブ)

避難後の生活に配慮した個別避難計画にできるか。地域福祉部長 ご提案をいただきました様式の一部変更も含め、モデル地区での取組から得た課題、福祉事業者等の関係機関や作成対象者、ご本人からの意見などを参考に検討を重ね、個別避難計画の取組をよりよくしていきたい。10月20日頃、相原町や小山ヶ丘で目撃された不審者

はさるびあ図書館



殿村健一(日本共産党)

「請願採択」と民意に応え、さるびあ図書館を存続すべきかどうか。生涯学習部長 サービスを継続していくため、近接している図書館がある場合、利用状況が大きく減少している場合は、老朽化の状況を見ながら再編を進めるとしています。戸ヶ谷公園パークミュージアム計画は白紙に戻し、市民と共に見直し、谷戸の原

乳幼児健診／ヤングケアラー



友美(まだ市民クラブ)

3歳児健診の問診票に「吃音」の項目を入れてはどうか。保健所長 問診票は、毎年、健診に携わっている専門職で協議し、見直しを行っていますので、町田市医師会と協議し、問診票を見直す際に検討させていただきます。

子ども生活部長 市内高校で講座を開催するなど、子どもたちに認識され、相談につながるよう、努めていきます。

働きやすい保険証環境



小野寺まなぶ(公明党)

公共工事で工事請負業者を支える環境整備は。営繕担当部長 長時間労働の改善や建築現場の環境改善、具体的には、ドライミストの設置や空調服の導入など国が推奨する快適に利用できる水洗洋式トイレの設置などです。マイナ保険証を利用することのメリットは。いきいき生活部長 国は、限度額適用認定書を提示しな

学生支援に奨学金返済支援を！



戸塚正人(まだ市民クラブ)

労働者不足解消や市内定住化政策として、奨学金返済支援策を求めるかどうか。経済観光部長 市内企業が採用した社員の奨学金返済を支援する努力を市が応援していくことが企業の人材確保・定着に向けて有効と考え、検討を進めているところです。未就労女性や市内事業者就労者支援として、中小企業向け企業内保育を検討して

市民の声を反映



新井よしな(無所属)

毎議会計画の見直しの請願が出て2年半以上市民の声が反映されていない。最後に変更したのはいつの何か。都市整備担当部長 素案が文化スポーツ振興部長 国際版画美術館と(仮称)国際工芸美術館をつなぐエレベーター棟をよりよい計画にしてほしいとのご意見をいただいたため、22年5月に計画を一部変更しています。スケートパーク計画変

市民協働推進担当部長 大

市民協働推進担当部長 大

補助／国際園芸博



おんじよう由久(公明党)

9月定例会での補聴器購入費の一部補助の検討を進める旨の答弁に対する進捗は。いきいき生活部長 ヒアリングフレイル啓発による早期発見、早期対応、補聴器利用、介護予防活動の参加勧奨の一連の取組に、医師会には協力いただけると確認しています。Wi-Fiルーターの中規模集会所施設への配備に向けた検討状況は。

用語の解説 本文中の青文字の解説です

- ◎デフリンピック 【2面】デフリンピックとは国際的な「きこえない、きこえにくい人のためのオリンピック」のこと。
- ◎ヤングケアラー 【2・4面】本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこども・若者のこと。
- ◎キャッチアップ接種 【3面】積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方を対象に実施する予防接種のこと。
- ◎人生会議(アドバンス・ケア・プランニング) 【4面】もしものときのために、自らが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取り組みのこと。
- ◎トクリュウ 【4面】「匿名・流動型犯罪グループ」のこと。「自分たちが何者かを名乗らず、匿名性の高いSNSなどで実行役を集めて、特殊詐欺などの犯罪を行う集団」を指す。